

一 門城之版名甚多其版者其甲裝者其出於其
門城之版者其甲裝者其出於其
門城之版者其甲裝者其出於其
門城之版者其甲裝者其出於其

一 郵 所成 還門後所系諸格

一 後 九月 後門後所系諸格

一 虎 後門後所系諸格

一 是 後門後所系諸格

一 門 後門後所系諸格

Handwritten notes at the bottom left of the page.

切高地官職類の... 中世の... 官制... 史記...

一 右の... 左の... 中世の... 官制... 史記... 一 右の... 左の... 中世の... 官制... 史記...

上白

一 高河内... 右の... 左の... 中世の... 官制... 史記...

上白

一 右の... 左の... 中世の... 官制... 史記... 一 右の... 左の... 中世の... 官制... 史記...

竹百

一 内三野 所公治

一 淡田國志九百一 日有言云一 居方為氣

一 大敵橋河内縣 出方志

一 志宿之真事 竹百八馬 居方智之向文云 乘常

一 志出在後すゆ 居方智之向文云 乘常

一 吉村之志 竹百 居方智之向文云 乘常

一 每於之志 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

竹百

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹百 竹百 居方智之向文云 乘常

一 竹島よりお網考す
竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

一 竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

一 竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

一 竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

一 竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

六月廿五日 竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

祀堂

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

竹島と海戸ある波地と油仕と海と高美塔

河内見古作月後河内平願世中全

古音

一當年河内番兵新以恒門七高志築所之由秋氣多古切付と番願
恒門七古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 智院火清後行 恒付河内古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

一 古切平金為治男七高志築所之由秋氣多古切付と番願

九月

一 初年 出役人 荒 曝布 定 了 籍 取 役 人 考

町奉行

出役者

定火清元

大車場 以 荒

監職改

出役人 荒

右 役人 申 出 役 者 考

一 町 役 進 達 町 役 者 町 献 上 町 役 町 役 考

一 町 役 檢 校 晒 布 定 了 日 出 役 日 出 役 考 入 町 役 考

一 町 役 出 用 晒 布 町 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

十月

一 町 國 子 先 月 先 月 出 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

一 町 城 國 子 行 務 相 傳 出 役 考

一 朝 鮮 人 長 務 出 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

一 町 役 考

但 甚 暑 初 長 途 役 考 入 町 役 考

一 町 役 考

一 醫 師 出 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

一 町 役 考

一 朝 鮮 人 長 務 出 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

一 町 役 考

一 海 濱 町 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

一 町 役 考

一 町 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

一 長 務 出 役 考 入 町 役 考 入 町 役 考

肝英法事ノ首尾然ルニ以テ後家田村也申元等ノ上
書所遺ハ在所國口出等一書是は因茲金平ノ人
相違人

義絶は中目迄口高地口より下ノ所懐付ノ
半河平山由より不懐面付ノ所ニ以テ
上志所ノ事アリ

一河國志若堂為口村念所建立ニ以テ名先河國
了森ノ渡ノ事ニ別有テ名アリ
一志友也志事ノ事合了事付服ニ以テ知是院
石所付与知子自廻リ供所志所度ノ後
是知是院大所番
子所番了付与

十百

一知是院初ノ所成後其ノ事知是院口初ノ事

知是院

知是院

知是院

知是院

知是院

知是院

知是院

知是院

知是院

後

二月廿日

古香樓
白上樓
山陰樓
古香樓

松年仙舟

一古香樓
一古香樓
一古香樓

一古香樓
一古香樓

仙舟

一古香樓
一古香樓

古香樓

一古香樓

古香樓

仙舟

一古香樓

古香樓

一古香樓

古香樓

一古香樓

古香樓

三十二艘行海に海軍は六月十四日三艘
十平人死すは是れは海軍の船中
海軍は中分は是れは海軍の船中
多し二百元の家財は中分は是れは
海軍は中分は是れは海軍の船中
分是れは海軍の船中分は是れは
海軍は中分は是れは海軍の船中
中分は是れは海軍の船中

六月十日

古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中
の船中分は是れは海軍の船中

十四日

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

十五

古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

古くは海軍の船中分は是れは海軍の船中

一 九思長門書經中九百沙面有沙面寫
為沙氣之在沙

十九日

一 苦口院抄書卷之為沙面有沙面

一 長門書經中九百沙面有沙面

沙面

廿日

沙面

廿一日

一 沙面有沙面之在沙面

沙面有沙面

沙面有沙面

沙面

沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

日 沙面

廿二日

一 沙面有沙面之在沙面

沙面

一 相解松古俗書卷之為沙面有沙面

沙面有沙面

沙面有沙面

沙面有沙面

- 一 江府一日助在檣座取一打跡式少部續取
- 一 作如之合中是為在款 原之在之也 城
- 一 日為在檣座取一物類也也 城
- 一 乾對馬及在檣座取一物類也也 城
- 一 奥谷部御系

廿二日

- 一 河家先宅 城
- 一 爲始不稱涉檣座取一物類也也 城
- 一 在檣座取一物類也也 城

一 朝鮮人從先須出園長越小山池內高橋口立遺迹
 一番人等附在之付此及和國能集能人
 一 在檣座取一物類也也 城

一 可助在檣座取一物類也也 城

- 一 天刀法代
- 一 四服
- 一 昆布
- 一 干綱
- 一 檣
- 一 可助在檣
- 一 骨一檣
- 一 在檣

右之進之早川又右馬持奉

